

「こだわり」持ち続けて

「メディア、東アジアを
読み解こう」
学部、学科は今春新設さ

県立大学の
挑戦

「新任教員」紹介⑩

PR

れた。中国や韓国をはじめ
とした東アジア地域を重点
的に学び、メディア研究の

国際社会学部 国際社会学科



【プロフィール】

早稲田大法学部卒、放送大大学
院修士課程修了。朝日新聞社で北京
支局長、大阪経済部次長、広州支局
長などを歴任。担当科目は「マスコ
ミュニケーション論」。名古屋出身

あきひこ 鈴木 暁彦 教授 (53)

一環として報道機関の役割
と課題の理解も深める。

全国紙の記者で、主に経
済畑を歩んだ。中国には2
度駐在。政治経済分野での
取材経験と現地の雰囲気
元に、「表現の自由、報道
の自由に対する考え方は国
によって違う。国家による
報道規制が世界各地にある
ことにも触れながら、メデ
ィアと東アジアについて考
えていきたい」と語る。

授業では学生の「質問」
を活発化させる工夫を凝ら
すほか、新聞記事を活用、

ネット情報への接し方も解
説する。学生が社会情勢へ
の認識を深め、国際感覚と
意見を発信する力を身に着
けてもらうことが目標だ。

座右の銘は「木を見て森
を見る」。物事は、個別の事
象と全体の状況の両方を見
る必要がある、と考える。
「勉強も趣味も、進路も、
これだけは譲りたくない
という『こだわり』を持ち続
けて欲しい」。高校生にも
エールを送る。【随時掲載】

AO入試出願期間
9月8日(木)～16日(金)
0956
(47)
5856